

2020年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年5月22日

上場会社名 横浜ゴム株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5101 URL https://www.y-yokohama.com
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山石 昌孝
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 村田 健一（TEL）03-5400-4520
 四半期報告書提出予定日 2020年5月22日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	129,128	△13.6	1,819	△68.8	1,240	△90.4	△258	—	△32,055	—
2019年12月期第1四半期	149,523	0.2	5,833	△50.1	12,878	△8.4	9,127	△2.2	15,173	—

（注）事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	売上収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%
2020年12月期第1四半期	△1.61	△1.61	1.4
2019年12月期第1四半期	56.90	—	3.9

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第1四半期	898,425	389,383	381,521	42.5	2,379.23
2019年12月期	907,560	427,678	418,893	46.2	2,610.75

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	31.00	—	33.00	64.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年2月14日に公表した連結業績予想を一旦取り下げ、未定とすることに伴い、配当予想につきましても未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算出が可能となった時点で、改めて開示いたします。

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点においては合理的な連結業績予想の算出が困難であることから、2020年2月14日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。今後、連結業績予想の算出が可能となった時点で、改めて開示いたします。詳細については添付資料の業績予想に関する記載をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	169,549,081株	2019年12月期	169,549,081株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	9,099,770株	2019年12月期	9,099,554株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	160,354,689株	2019年12月期1Q	160,398,516株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%
売上収益	149,523	129,128	△13.6
タイヤ	100,137	87,410	△12.7
MB	28,858	24,889	△13.8
ATG	18,861	15,544	△17.6
その他	1,667	1,284	△23.0
事業利益 (△は損失)	5,833	1,819	△68.8
タイヤ	1,499	△503	—
MB	1,712	924	△46.0
ATG	2,449	1,787	△27.0
その他	146	△417	—
調整額	28	28	—
営業利益	12,878	1,240	△90.4
税引前四半期利益 (△は損失)	12,400	△1,911	—
親会社の所有者に 帰属する四半期利益 (△は損失)	9,127	△258	—

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当第1四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年3月31日)における当社グループをとり巻く環境は、国内では新型コロナウイルス感染症の感染拡大による2月末以降の各種自粛要請を受けた、外出自粛などの移動制限や企業活動の停滞から景気は減速傾向となりました。

また海外においても、米国、欧州、中国などにおける厳しい外出規制に伴う消費活動の減少や、グローバルサプライチェーンの混乱等から、各地域とも景気は大きく減速いたしました。

なお、今後の世界経済においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に収束の見通しが立たないことから、より不透明な状態が依然として継続しています。

こうした状況の中、当社グループは、中期経営計画GD2020に基づいた成長戦略と経営基盤強化、新型コロナウイルス感染症対応に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上収益は、1,291億28百万円(前年同期比13.6%減)となり、利益面では、連結事業利益が18億19百万円(前年同期比68.8%減)、連結営業利益が12億40百万円(前年同期比90.4%減)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は2億58百万円(前年同期は四半期利益91億27百万円)となりました。

なお、当社は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、機動的な資金調達による手元流動性の積み増し、設備投資計画および経費計画の見直しによるキャッシュアウトの削減を行うほか、役員・理事の月額報酬および管理職の給与の減額など各種対策を進めています。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① タイヤ

売上収益は874億10百万円(前年同期比12.7%減)で、当社グループの総売上収益の67.7%を占めており、事業損失は5億3百万円(前年同期は事業利益14億99百万円)となりました。

新車用タイヤは、国内では新型コロナウイルス感染症の影響による需要減少から販売が低調だったほか、海外においても、各国で自動車メーカーの工場が操業停止になるなど生産調整が発生しており、国内、海外ともに売上収益は前年同期を下回りました。

市販用タイヤは、積極的にグローバル・フラッグシップブランド「ADVAN(アドバン)」シリーズや、低燃費タイヤブランド「BluEarth(ブルーアース)」シリーズ、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド

「GEOLANDAR（ジオランダー）」シリーズ等の高付加価値商品の拡販に努め、各種戦略を進めましたが、国内では年初の暖冬の影響により冬用タイヤの販売が低調だったことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響による消費活動の停滞から需要が減少した他、海外においても総じて販売が鈍化しており、市販用タイヤ全体として売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、タイヤ事業の売上収益は前年同期を下回り、事業利益については販売数量の減少に加えて、生産量減少に伴う製造原価の悪化および北米におけるリコールに関連した在庫整理費用を計上したこと等により減益となりました。

② MB（マルチプル・ビジネスの略）

売上収益は248億89百万円（前年同期比13.8%減）で、当社グループの総売上収益の19.3%を占めており、事業利益は9億24百万円（前年同期比46.0%減）となりました。

各事業において、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、ホース配管事業は、国内外で建機需要が減少したことに加え、海外では自動車メーカーの操業停止等により自動車向けが低調で売上収益は前年同期を下回りました。

工業資材事業では、各市況の悪化から、コンベヤベルトをはじめ、土木、海洋商品も販売が低調で売上収益は前年同期を下回りました。

またハマタイト事業も国内では工事の中断等が発生した他、国内外で自動車生産が減少したことから、売上収益が前年同期を下回りました。

航空部品事業では、官需向けの販売時期がずれたことにより売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、MB事業では、売上収益、事業利益とも前年同期を下回りました。

③ ATG

売上収益は155億44百万円（前年同期比17.6%減）で、当社グループの総売上収益の12.0%を占めており、事業利益は17億87百万円（前年同期比27.0%減）となりました。

農業機械用・産業車両用タイヤを始めとするオフハイウェイタイヤは、世界的な新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少し、売上収益は前年同期を下回りました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて91億35百万円減少し、8,984億25百万円となりました。これは、主に現預金が増加した一方、売上債権や、投資有価証券が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて291億60百万円増加し、5,090億42百万円となりました。これは、主に有利子負債が増加したことによるものです。

資本合計は前連結会計年度末に比べて382億95百万円減少し、3,893億83百万円となりました。これは、主に配当金の支払いや、投資有価証券の時価評価等によりその他の資本の構成要素が減少したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大により、世界各国で外出制限などの措置がとられる中、世界経済は急速に悪化しており、消費者の購買や企業の経済活動が停滞する状況が続いております。当社グループにおきましても、海外生産拠点における生産活動の部分的停止、販売先各国における外出制限等により、企業活動に影響が生じております。

新型コロナウイルスの感染拡大規模や収束時期が見通せない状況下において、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、2020年12月期 第2四半期、及び通期の連結業績予想につきましては、一旦未定とさせていただきます。今後、合理的な業績予想の算定が可能となった時点で、速やかに公表いたします。

詳細につきましては、本日発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当する事項はありません。

(4) 追加情報

該当する事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,909	71,121
営業債権及びその他の債権	165,261	133,979
その他の金融資産	2,193	3,042
棚卸資産	124,355	133,068
その他の流動資産	11,821	15,247
流動資産合計	331,540	356,457
非流動資産		
有形固定資産	327,706	322,905
のれん	85,431	84,862
無形資産	42,113	40,939
その他の金融資産	107,913	81,990
繰延税金資産	8,065	7,683
その他の非流動資産	4,793	3,588
非流動資産合計	576,021	541,968
資産合計	907,560	898,425

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	75,017	63,049
社債及び借入金	105,287	178,161
その他の金融負債	23,218	18,992
未払法人所得税	5,077	2,327
その他の流動負債	42,578	37,467
流動負債合計	251,177	299,995
非流動負債		
社債及び借入金	134,583	121,747
その他の金融負債	30,947	31,961
退職給付に係る負債	16,506	20,942
繰延税金負債	38,404	26,505
その他の非流動負債	8,266	7,893
非流動負債合計	228,706	209,047
負債合計	479,882	509,042
資本		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	31,049	30,552
利益剰余金	316,107	307,018
自己株式	△11,975	△11,975
その他の資本の構成要素	44,802	17,016
親会社の所有者に帰属する持分合計	418,893	381,521
非支配持分	8,785	7,862
資本合計	427,678	389,383
負債及び資本合計	907,560	898,425

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上収益	149,523	129,128
売上原価	△104,936	△90,227
売上総利益	44,587	38,900
販売費及び一般管理費	△38,754	△37,081
事業利益	5,833	1,819
その他の収益	7,837	936
その他の費用	△793	△1,516
営業利益	12,878	1,240
金融収益	541	276
金融費用	△1,019	△3,427
税引前四半期利益 (△は損失)	12,400	△1,911
法人所得税費用	△3,266	1,560
四半期利益 (△は損失)	9,133	△351
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	9,127	△258
非支配持分	7	△93
四半期利益 (△は損失)	9,133	△351
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	56.90	△1.61
希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	—	△1.61

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期利益 (△は損失)	9,133	△351
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	2,082	△17,750
確定給付制度の再測定	436	△3,538
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	454	△511
在外営業活動体の換算差額	3,068	△9,904
税引後その他の包括利益	6,040	△31,704
四半期包括利益	15,173	△32,055
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	15,090	△31,580
非支配持分	83	△475
四半期包括利益	15,173	△32,055

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年1月1日 残高	38,909	31,118	282,918	△12,041	△908	799
会計方針の変更による累積的影響額			△237			
会計方針の変更を反映した2019年1月1日 残高	38,909	31,118	282,681	△12,041	△908	799
四半期利益(△は損失)			9,127			
その他の包括利益					2,995	454
四半期包括利益	—	—	9,127	—	2,995	454
自己株式の取得				△1		
自己株式の処分		0		0		
剰余金の配当			△4,972			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引						
利益剰余金への振替			436			
その他			△235			
所有者との取引額等合計	—	0	△4,771	△1	—	—
2019年3月31日 残高	38,909	31,118	287,036	△12,041	2,087	1,253

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2019年1月1日 残高	33,232	—	33,123	374,027	8,374	382,401
会計方針の変更による累積的影響額			—	△237		△237
会計方針の変更を反映した2019年1月1日 残高	33,232	—	33,123	373,790	8,374	382,164
四半期利益(△は損失)			—	9,127	7	9,133
その他の包括利益	2,079	436	5,964	5,964	76	6,040
四半期包括利益	2,079	436	5,964	15,090	83	15,173
自己株式の取得			—	△1		△1
自己株式の処分			—	0		0
剰余金の配当			—	△4,972	△32	△5,005
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	—		—
利益剰余金への振替		△436	△436	—		—
その他			—	△235	73	△162
所有者との取引額等合計	—	△436	△436	△5,208	41	△5,167
2019年3月31日 残高	35,310	—	38,650	383,672	8,498	392,170

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	38,909	31,049	316,107	△11,975	△1,734	341
会計方針の変更による累積的影響額						
会計方針の変更を反映した2020年1月1日 残高	38,909	31,049	316,107	△11,975	△1,734	341
四半期利益 (△は損失)			△258			
その他の包括利益					△9,542	△511
四半期包括利益	—	—	△258	—	△9,542	△511
自己株式の取得				△0		
自己株式の処分						
剰余金の配当			△5,295			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△497				
利益剰余金への振替			△3,536			
その他						
所有者との取引額等合計	—	△497	△8,831	△0	—	—
2020年3月31日 残高	38,909	30,552	307,018	△11,975	△11,276	△170

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2020年1月1日 残高	46,195	—	44,802	418,893	8,785	427,678
会計方針の変更による累積的影響額			—	—		—
会計方針の変更を反映した2020年1月1日 残高	46,195	—	44,802	418,893	8,785	427,678
四半期利益 (△は損失)			—	△258	△93	△351
その他の包括利益	△17,731	△3,538	△31,322	△31,322	△381	△31,704
四半期包括利益	△17,731	△3,538	△31,322	△31,580	△475	△32,055
自己株式の取得			—	△0		△0
自己株式の処分			—	—		—
剰余金の配当			—	△5,295	△47	△5,342
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	△497	△401	△898
利益剰余金への振替	△2	3,538	3,536	—		—
その他			—	—		—
所有者との取引額等合計	△2	3,538	3,536	△5,792	△448	△6,240
2020年3月31日 残高	28,462	—	17,016	381,521	7,862	389,383

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△は損失)	12,400	△1,911
減価償却費及び償却費	10,542	11,076
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	384	496
受取利息及び受取配当金	△288	△272
支払利息	659	743
固定資産除売却損益 (△は益)	△5,805	33
売上債権の増減額 (△は増加)	14,004	28,900
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,759	△9,981
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,067	△11,500
その他	△6,482	△10,349
小計	12,589	7,234
利息及び配当金の受取額	285	243
利息の支払額	△575	△679
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△4,785	△4,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,513	2,664
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	0	2
定期預金の預入による支出	△2	—
有形固定資産の取得による支出	△14,188	△10,556
有形固定資産の売却による収入	6,374	426
無形資産の取得による支出	△112	△123
投資有価証券の取得による支出	△3	△12
投資有価証券の売却による収入	—	9
その他	15	229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,916	△10,024
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	22,422	23,390
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	8,000	43,000
長期借入れによる収入	—	3,507
長期借入金の返済による支出	△31,128	△10,460
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△4,972	△5,295
その他	△1,481	△2,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,160	51,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	226	△793
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,336	43,211
現金及び現金同等物の期首残高	31,745	27,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,409	71,121

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の総合的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「タイヤ」、「MB」、「ATG」の3つを事業セグメント及び報告セグメントとしております。

当連結会計年度より、組織変更に伴い、従来「その他」に含めておりました一部の連結子会社を「タイヤ」に含めて開示しております。前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

各報告セグメントに属する主要な製品

報告セグメント	主要製品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用などの各種タイヤ、チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
MB	コンベヤベルト、ゴム板、各種ホース、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、型物、空気バネ、ハイウェイジョイント、橋梁用ゴム支承、防水材、止水材、防音・防振商品、接着剤、シーリング材、コーティング材、封止材、航空部品
ATG	農業機械用、産業車両用、建設車両用、林業機械用などの各種タイヤ

(2) セグメント収益及び業績に関する情報

報告セグメントの数値は事業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	計	調整額 (注)3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	100,137	28,858	18,861	1,667	149,523	—	149,523
セグメント間	436	38	18	2,472	2,963	△2,963	—
合計	100,572	28,896	18,879	4,139	152,486	△2,963	149,523
セグメント利益 (事業利益)(注)2	1,499	1,712	2,449	146	5,806	28	5,833
その他の収益及び費用							7,044
営業利益							12,878

(注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。

2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	計	調整額 (注)3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	87,410	24,889	15,544	1,284	129,128	—	129,128
セグメント間	391	21	43	2,230	2,685	△2,685	—
合計	87,801	24,911	15,587	3,514	131,813	△2,685	129,128
セグメント利益 (事業利益)(△は損失) (注)2	△503	924	1,787	△417	1,792	28	1,819
その他の収益及び費用							△580
営業利益							1,240

(注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。

2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。